

在宅終末期の 医療・介護職の連携を考える ～終末期でその人らしさを支えるために～



考えるシリーズ 第4弾！

地域包括ケアシステムの構築が提唱される中、

終末期も病院や施設から在宅へとシフトしていきます。

地域で働く私たちは、その準備が出来ているのでしょうか？

在宅で終末期を迎える方を前にして、専門職として何ができ、

何をしてきたかみんなで話し合い、一緒に考えることから始めませんか！！

2019年11月29日(金)

19:00～21:00

宝塚商工会議所 多目的ホール(ソリオ2 6階)

対象

看護師・セラピスト・ケアマネジャー他
在宅終末期に関心を持っている
医療・介護・福祉職の方が対象です

定員 100名

参加費 無料

申込み 裏面FAX用紙にて

〆 切 2019年11月22日(金)

タイムスケジュール

18:30～ 受付

19:00～ 開会・挨拶

19:10～ グループディスカッション①

19:30～ グループディスカッション②

20:10～ 発表・共有

20:30～ まとめ(看護師・理学療法士より)

21:00終了

FAX:072-792-2341

協立温泉病院 理学療法科 北村 宛て

申込み書

阪神北圏域リハビリテーション支援センター研修会 (阪神北圏域訪問リハビリテーション連絡会 共催)

開催日:2019年11月29日(金) 19:00~21:00

場所:宝塚商工会議所 多目的ホール(ソリオ2 6階)

施設名:

住所:

TEL:

E-mail:

氏名	職種	氏名	職種

<会場詳細>

宝塚商工会議所 多目的ホール

〒665-0845

兵庫県宝塚市栄町2丁目1番2号 ソリオ2(6階)

TEL:0797-83-2211(代表) FAX:0797-84-3618



阪神北圏域リハビリテーション支援センター

研修会の企画や、圏域の多職種と連携できる 企画を積極的に開催・協力しています。

阪神北圏域訪問リハビリテーション連絡会

地域包括ケアを推進していくための「連携」には、まずは「顔の見える関係づくりから!」ということをもっと、研修会や懇親会などを開催しています。

